QMCU-14SH-PRO

リファレンスガイド





M-1131 Version 3.0.0



本マニュアルがエンドユーザ使用語語契約を含むソフトウェアと共に提供される場合、本マニュアルおよびその 中に記載されているソフトウェアは、エンドユーザ使用語語契約にもとづいて提供されるものであり、当該エン ドユーザ使用語語契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能となるものです。当該エンドユー ザ使用語語契約の契約条件に従ってのみ使用または複製することが可能となるものです。当該エンドユー ザ使用語語契約により許可されている場合を除き、本マニュアルのいかなる部分といえども、KEISOKU GIKEN Co. Ltd. (株式会社 計測技術研究所)の書面による事前の許可なしに、電子的、機械的、録音、その他いかなる 形式・手段であれ、複製、検索システムへの保存、または伝送を行なうことはできません。本マニュアルの内容 は、エンドユーザ使用語語契約を含むソフトウェアと共に提供されていない場合であっても、著作権法により保 護されていることにご留意ください。本マニュアルに記載される内容は、あくまでも参照用としてのみ使用され ること、また、なんら予告なしに変更されることを条件として、提供されるものであり、従って、当該情報が、 計測技術研究所社の責務として解釈されることがあってはなりません。計測技術研究所社は、本マニュアルにお けるいかなる誤謬または不正確な記述に対しても、なんら責任または補償を負うものではありません。本マニュ アルと実状で相違がある場合には、実状を優先するものとし、本マニュアルの記載によって機能、または性能を 保証するものではないものとします。



はじめに

弊社の製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず本書を最後までお読みください。 事項は必ずお守りの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、本書をいつでも見られるところに保管してください。

安全のための注意事項

弊社の製品は安全に十分配慮して設計してありますが、電気製品である以上、間違った使い方をすると火災や感電などにより死亡や大けかなど、人身事故につながることがあり危険です。 本書に記載の注意事項を守り、正しい使用法でご使用ください。

故障したら使用を中止する

故障したと思ったら、無理に使用することは避け、弊社のサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

発煙・異臭・異音が発生した場合

⇒すぐに電源ケーブルを電源から抜いてください。また接続されているケーブル類を全てはずし、弊社営業部までご連絡く ださい。

発火した場合

⇒すぐに電源ケーブルを電源から抜き、すぐに消火してください。

本装置の保証について

本装置には「保証書」が添付されています。「保証書」には修理サービスおよび保証規定に関する情報が記載されておりますので、記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間内に万一故障した場合、保証規定に基づいて修理いたします。



目 次

2. 製品酸と概要 7 2.1 概要 7 2.2 製品商成 7 2.3 特徴 7 2.4 定格 7 7 - 他社様 7 2.3 特徴 7 2.4 定格 7 - 8 - 他社様 7 7 入出力 IF 8 7 ブーク方式 9 2.5 対応ビデオフォーマット 8 データ方式 9 2.6 構足・制限専項 9 2.6 構足・制限専項 9 2.6 構足・制限専項 9 2.7 外観と寸法 10 10 2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品が感情成 11 11 3.1 製品の感明構成 11 3.1 製品の感明構成 11 11 3.1 製品の感明構成 11 3.2 名部名称 11 11 3.1 製品の感謝 13 フロック図 11 13 2.0 大りが 13 フロックスの 14 14 14 電源プレドネージ 4. グリックスタート 14 14 電源プレーズ・ジェー 14 14.1 機器の登録 14 電源プレーズ・ジェー 15 1-9 リーズ・ジェー 16 5. / バアレンドネー 15 1-3 起動 16 1-9 リーズ・ジェー 16	1.	警告表示の意味	6
2.1 概要 7 2.2 契忌構成 7 2.3 特徴 7 2.4 定格 7 一般比様 7 入出力 /F. 8 ブーの方式 9 方 機能学生 9 2.6 補足・制関事項 9 2.7 外報と力法 10 2.8 契忌に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 3. 契記外感聴など各部を称 11 3.1 契忌の筋構成 11 3.1 契忌の筋構成 11 3.2 各部を称 11 3.2 各部を称 11 SDI 入力部 11 HDMI 出力部 12 電影入力部 13 フロンク/図 11 3.2 各部を称 13 フロント/マル総 13 オーレム株 接続図 14 4. クイックスタート 14 4.1 機器の対統 14 年間アーフレの設さ方 14 HD-4K 接続図 14 電源アーフルの設さ方 14 HD-4K 接続図 14 4.2 ジェリーク構成 15 13 起動 16 ロータリースイッチーの問題 16 5.2 VDEO メニューの構成 17 5.1 パネルメニューの構成 <th>2.</th> <th>製品機能と概要</th> <th>7</th>	2.	製品機能と概要	7
22 契品構成 7 23 特徴 7 7 24 定格 7 7 一般壮梯 7 入出力 IF 8 25 対応ビデオフォーマット 8 データ方式 9 主な機能操作 9 26 補足・制限事項 9 27 外観と寸法 10 28 契品に含まれるもの (OMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品の路構成と各部名称 11 3.1 製品の路構成 11 プロック図 11 32 各部名称 11 SDI 入力館 11 HDMI 出力部 12 電源入力部 13 プロント/マネル部 13 クイックスタート 14 4. 1 機器の接続 14 電源ケーブルの繋ぎ方 14 中D-4K 接続回 14 4.1 機器の対験 14 4.2 設定操作 15 ロータリースイッチーの構成 16 ロータリースイッチーの間 17 5. / パペレメニューの構成 17 5. / パペレメニューの問題 18 5.2 VDEO メニュー 19 Vdeo 19 Vdeo 19 Vdeo 19		2.1 概要 7	
23 特徴 7 24 定格 7 一般比様 7 入出力 // 8 25 気心ビデオフォーマット 8 データ方式 9 主な機器操作 9 主な機器操作 9 26 補足・制態事項 9 27 外観と寸法 10 28 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 11 31 製品の時間はた 11 32 各部を称 11 S0 し力信 プロント/ドネル 13 プロンカー 41 電器の力部 14 電器のプロー 15 <t< th=""><th></th><th>2.2 製品構成</th><th>7</th></t<>		2.2 製品構成	7
24 定裕 7 一般仕様 1 1 25 対応ビデオフォーマット		2.3 特徴 7	
一般仕様 7 入出力 /F. 8 2.5 対応ビデオフォーマット 8 データ方式 9 主な機器操作 9 2.6 補足・制限事項 9 2.7 外観とづ法 10 2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品の影構成と名部名称 11 プロック図 11 11 3.2 名部名称 11 SDI 入力部 12 電源入力部 11 11 SDI 入力部 12 電源入力部 13 2ロンド/ パネル部 13 フロンド/ パネル部 13 3 7ロンド/ パネル部 4. グイックスタート 14 41 機器の 運動 14 電源 / つブルの紫ざ方 14 14 42 設定操作 15 ロータリースイッチでの/ パネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでの/ パネル表示切り替えと設定 16 5. / パネルシューの階層 18 5.2 / パネルシューの階層 19 Video: Mode の選択 19 <td></td> <td>2.4 定格 7</td> <td></td>		2.4 定格 7	
入出力 IF 8 25 対応ビデオフォーマット		一般什様	7
2.5 対応ビデオフォーマット 8 データ方式 9 主な機器操作 9 2.6 補足・制限事項 9 2.7 外観と対法 10 2.8 製品C含まれるもの (OMCU-14SH-PRO). 10 3. 製品内部構成と名配名称 11 ブロック図 11 3.1 製品内部構成 11 ブロック図 11 3.2 各部名称 11 SDI 入方館 11 HDM 出力部 12 電源入力部 13 フロント/マネル部 13 フロント/マネル部 13 フロント/マネル部 13 スクイックスタート 14 4. クイックスタート 14 4.1 機器の対熱 14 電際ケーブルの繋ぎ方 14 HD-4K 接触図 14 電影ケーズハッチでの/マネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでの/マネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでの/マネル表示切り替えと設定 16 14 終了 17 5.1 /マネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 20		入出力 //	8
データ方式 9 主な機器操作 9 26 補足・制限軍項 9 27 外観と寸法 10 28 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品内部構成と各部名称 11 3.1 製品内部構成 11 3.2 各部名称 11 3.3 製品内部構成 11 3.4 契局内部構成 11 3.5 以入力部 11 3.6 警部名称 11 3.7 ロント/マル部 13 3.7 ロント/マネル部 14 4.1 機器の付数熱 14 電源入力部 14 電源(大力部) 15 4.2 設定操作 15 ロータリースイッチでの/マネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでの/マネル表示切り替えと設定 16 1.4 総介 16 5.1 パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 19 <td></td> <td>2.5 対応ビデオフォーマット</td> <td>8</td>		2.5 対応ビデオフォーマット	8
主な機器操作 9 26 補足・制限事項 9 27 外観とづ法 10 28 製品に含まれるもの (OMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品の部構成と名配名称 11 3.1 製品な期構成 11 3.1 製品な期構成 11 70ック図 11 3.2 各部を称 11 SDI 入力部 11 BOD 入力部 12 電源入力部 12 電源入力部 13 フロンドバネル部 13 フロンドバネル部 13 マンパクスタート 14 4. グイックスタート 14 4. ジイックスタート 14 4. ジイックスタート 14 4. ジイックスタート 14 4. シイッシス・シーン・パネルボックの繋ぎ方 14 日の一タリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 5. パネル メニューの階域 19 Video: Mode の選択 19 Video: Mode の選択 19 Video: Colput の確認 20 Video: Color. 20 Video: Color. 20 Video: Color. 20 <td></td> <td>データ方式</td> <td>9</td>		データ方式	9
2.6 補足・制限事項 9 2.7 外観と寸法 10 2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO). 10 3. 製品の部構成と各部名称 11 ブロック図 11 3.1 製品内部構成 11 ブロック図 11 3.2 名部名称 11 SDI 入力部 11 HDM 出力部 12 電源入力部 13 フロント/バネル部 13 フロント/バネル部 13 フロント/バネル部 13 フロント/バネル部 13 フロント/バネル部 14 電源ケーブルの繋ぎ方 14 4. クイックスタート 14 4.1 機器の接続 14 電源ケーブルの繋ぎ方 14 キロータリースイッチ 15 ロータリースイッチ 15 インタンティッチ 15 4.3 起動 16 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 17 5.1 パネルメニューの階蔵 5.1 パネルメニューの階蔵 17 5.1 パネルメニューの階蔵 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 19 Vide		主な機器操作	9
2.7 外観と寸法 10 2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO) 10 3. 製品内部構成 11 3.1 製品内部構成 11 ブロック図 11 3.2 各部名称 11 3.1 製品内部構成 11 ブロック図 11 3.2 各部名称 11 SDI 入力部 11 HDMI 出力部 12 電源入力部 13 フロント/ドネル部 13 フロント/ドネル部 13 フロント/ドネル部 13 オ 地部の技術 4. クイックスタート 14 4.1 機器の技術 14 電源ケーブルの葉ざ方 14 キロータリースイッチ 15 ロータリースイッチ 15 コーの構成 16 ロータリースイッチでの/ドネル表示切り替えと認定 16 ロータリースイッチでの/ドネル表示切り替えと認定 16 5. /ドネルメニューの階域 17 5.1 /ドネルメニューの階域 18 5.2 VDEO メニュー 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 20 Vide		2.6 補足・制限事項	9
2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO)		2.7 外観と寸法	10
3. 製品内部構成と各部名称 11 3.1 製品内部構成 11 ブロック図 11 3.2 各部名称 11 SDI 入力部 11 HDMI 出力部 11 HDMI 出力部 12 電源入力部 13 フロントパネル部 13 フロントパネル部 13 フロントパネル部 13 オークイックスタート 14 4. クイックスタート 14 4.1 機器の接続 14 電源ケーブルの繋ぎ方 14 モンロークリースイッチ・ 15 ム3 起助 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 総了 17 5.1 パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの構成 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 19 Video 20 V		2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO)	10
3.1 製品内培酵構成	3.	製品内部構成と各部名称	
ブロック図		31 型品内部構成	11
3.2 各部名称		ブロック図	
SDI 入力部 11 HDMI 出力部 12 電源入力部 13 フロンド/マル部 13 フロンド/マル部 13 オ クイックスタート 4. クイックスタート 4. クイックスタート 4. 14 電源ケーブルの繋ぎ方 14 HD-4K 接続図 14 4.2 設定操作 15 ロータリースイッチ 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パマルメニューの階層 17 5.1 パマルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video: 19 Video: 19 Video: Mode の避沢 19 19 19 Video: Mode の避沢 19 19 19 Video: Mode の避沢 19 19 10 Video: Color 20 10 10 Video: HDMI 21 21 20		32 冬部夕香 32 冬部夕称	
HDMI 出力部 12 電源入力部 13 フロンドパネル部 13 4. クイックスタート 14 4. 2 設定操作 15 ロータリースイッチ 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Mode の選択 19 Video: Output の確認 19 Video: Colput の確認 20 Video: Colput の確認 20 Video: Colput の確認 20 Video: Colput の確認 20 Video: HDMI 21		SDI 入力部	
電源入力部		HDMI 出力部	12
フロンドバネル部 13 4. クイックスタート 14 4.1 機器の接続 14 電源ケーブルの繋ぎ方. 14 HD-4K 接続図 14 4.2 設定操作. 15 ロータリースイッチ. 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video. 19 Video: Input の確認 19 Video: Colpr. 20 Video: Color. 20 Video: HDMI 21		雷源入力部	
4. クイックスタート		フロントパネル部	
4.1 機器の接続	4.	クイックスタート	
4.1 (被話の)分配 14 電源ケーブルの繋ぎ方			14
電源アーブルの案とリ」 14 HD-4K 接続図 14 4.2 設定操作 15 ロータリースイッチ 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21		4.1 (版品)/分別 電酒ケーブルの製ギ店	
10-4(1)2002 17 4.2 設定操作 15 ロータリースイッチ 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21		电源 / 27000条C/J HD-4K 接続図	
4.2 IDXERT 15 1.3 起動 15 4.3 起動 16 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Mode の選択 19 Video: Output の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: HDMI 21		10-47 19102	
10 3 起動 16 1-タリースイッチでのパネル表示切り替えと設定 16 4.4 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Mode の選択 19 Video: Output の確認 19 Video: Color. 20 Video: HDMI 21		マニークリーフイッチ	
10 ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定		43 記動	
11 13 14 終了 16 5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: 10 Video: 10 Video: 20 Video: 10 Video: 10 20 20 Video: 10 21		1.0 に当う	
5. パネルメニューの構成 17 5.1 パネルメニューの階層 18 5.2 VIDEO メニュー 19 Video. 19 Video: Mode の選択 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: HDMI 21		44 終了	
5.1 パネルメニューの階層	5.	パネルメニューの構成	
5.1 パイネルメニューの海首語 16 5.2 VIDEO メニュー 19 Video 19 Video: Mode の選択 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21	0.		10
3.2 Video // 1 19 Video. 19 Video: Mode の選択 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21		5.1 / (木/レスニューの)/自営	10
Video 19 Video: Mode の選択 19 Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21		5.2 VIDEO /	
Video: Input の確認		Video: Modo ①程中	
Video: Input の確認 19 Video: Output の確認 20 Video: Range 20 Video: Color 20 Video: HDMI 21		video: Injut の確認	
Video: Color		Video: Outrout の確認	
Video: Color		Video: Rance	20 2∩
Video: HDMI		Video: Color	20 2∩
		Video: HDMI	
Return 21		Return	



	5.3 System メニュー	
	Model (モデル名の表示)	
	Class (クラスの表示)	
	Version (バージョンの表示)	
	Temp (動作温度の表示)	
	FAN (ファンの稼働状況の表示)	
	Return	23
6.	保守と保証	24
	6.1 保守内容	
	6.2 保証 24	
7.	更新履歴	25



1. 警告表示の意味

本書は、安全にお使いいただくために次の記号で警告及び注意表示を行っています。下記の表示と内容をよく読んでご理解の上ご使用ください。

A	警告
	この内容を無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 を示します。
	注意
	この内容を無視して誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。
Δ	火災の危険あり
	注意事項を守らない場合、火災を起こす危険性を持った内容であることを示しています。
	感電注意
<u>/</u> 4	この内容を無視して誤った取扱いをすると感電する恐れがあることを示しています。
	分解禁止
B	感電・故障の原因となるために、分解を禁止する内容を示しています。
	行為の指定
U	安全のために行為を指定する内容であることを示しています。
	行為の禁止
V	感電・故障・けがの原因となるために、行為を禁止する内容であることを示しています。



2. 製品機能と概要

2.1 概要

本装置は、HD-SDI 入力のハイビジョン信号(HD 信号)を4K 信号へ画像拡大変換して、4 個の HDMI 信号(画面を4分割した4 系統の HD 信号)として出力するアップコンバータです。

2.2 製品構成

製品名	型名
QMCU-14SH-PRO	QMCU-14SH-PRO

2.3 特徴

📥 機能

綺麗なアップコンバートエンジンを搭載しています。

🗼 入出力系統

1系統のHD-SDI信号を入力し、アップコンバートして4系統のHDMI信号で出力します。

🔸 形状

小型・軽量、コンパクトな設計です。

🕌 運用

電源を入れるだけで動作し、動作終了は電源を切るだけです。

2.4 定格

一般仕様

外形寸法		116(w) x 54(H) x 226(D)mm (突起部含まず)		
重量		0.85kg		
電源		AC100-240V 50/60Hz		
消費電力 (VA表記)		30VA		
体田理培	動作温度	0℃~40℃(※直射日光は避けてください)		
使用環境	動作湿度	25%~80%(※結露無きこと)		
次 方理培	保存温度	-20℃~60℃ (※直射日光は避けてください)		
休计垛児	保存湿度	5%~90% (※結露無きこと)		

KC KEISOKU GIKEN

入出力 I/F

	入力信号規格	別途定める対応ビデオフォーマットに従う	
	入力コネクタ	BNC x 1	
	入力チャンネル数	1	
	入力ビット深度	10 bit	
	入力量子化範囲	Limited (16:235, 64:940, 256:3760)	
映像信号	出力信号規格	別途定める対応ビデオフォーマットに従う	
	出力コネクタ	BNC x 1 (スルー)	
		HDMI x 4 (4K出力)	
	出力チャンネル数	4	
	出力ビット深度	10 bit	
	出力量子化範囲	Limited (16:235, 64:940, 256:3760)	
タイムコード信号	なし		
電源	DC 入力	12[V] DC (センタープラス, 内径2.1mm, 外径5.5mm)	

2.5 対応ビデオフォーマット

Video		Input		Output		
Mode	Interfaces	Form	ats	Interfaces	Form	ats
		2048x1080	60.00p		4096x2160	60.00p
	וחפ חע		59.94p			59.94p
	30G		50.00p	НОМІ		50.00p
	l evel A		60.00p			60.00p
	Lovon	1920x1080	59.94p		3840x2160	59.94p
			50.00p			50.00p
			30.00p			30.00p
HD-4K			29.97p	HDMI		29.97p
		2048x1080	25.00p		4096x2160	25.00p
			24.00p			24.00p
	HD-SDI		23.98p			23.98p
	1.5G	1920x1080	30.00p		30. 29. 3840x2160 25. 24. 23.	30.00p
			29.97p			29.97p
			25.00p			25.00p
			24.00p			24.00p
			23.98p			23.98p
			30.00p	4096x2160 HDMI 3840x2160	4096x2160 3840x2160	60.00p
	2048x108 HD-4K HD-SDI DFR 1.5G 1920x108	2048x1080	29.97p			59.94p
HD-4K			25.00p			50.00p
DFR			30.00p			60.00p
		1920x1080	29.97p			59.94p
			25.00p			50.00p

※いずれも YCbCr 4:2:2 の入出力にのみ対応します。

※音声、タイムコードには対応していません。



データ方式

YCbCr 4:2:2

主な機器操作

装置本体のロータリースイッチによるフロントパネル・メニュー操作

2.6 補足·制限事項

本体に付けられている HD-SDI 出力端子は機能しません。 本体に付けられている USB 端子は機能しません。



2.7 外観と寸法

116(w) x 54(H) x 226(D) mm (突起部含まず)











2.8 製品に含まれるもの (QMCU-14SH-PRO)

製品がお手元に届きましたら、製品と付属品のご確認をお願いします。

製品名	数量	備考
AC アダプター	1	本体用ACアダプター
取り扱い説明書	1	本文書





3. 製品内部構成と各部名称

3.1 製品内部構成



3.2 各部名称

SDI 入力部



番号	部位	名称	機能	
1	USB	USB	USB 端子は機能しません。	
2 HD-SDI THRUOUT		HD-SDI THRUOUT	入力したビデオ信号をそのまま出力します。	
3	SDI IN	HD-SDI IN	HD ビデオ信号を入力します。	
4	SELECT	SELECT	フロント・パネル・メニューを操作するロータリースイッチ です。 左右に回転する他、押し込む事で選択操作を行なう事ができ ます。	



HDMI 出力部



番号	部位	名称	機能	
5	A	HDMI OUT A	HDMI 出力の第1系統目です。 4K 映像の1/4 が出力されます。	
6	UT B	HDMI OUT B	HDMI 出力の第2 系統目です。 4K 映像の 1/4 が出力されます。	A B C D
7	с на	HDMI OUT C	HDMI 出力の第3系統目です。 4K 映像の 1/4 が出力されます。	4Kモニター
8		HDMI OUT D	HDMI 出力の第4 系統目です。 4K 映像の 1/4 が出力されます。	
9	SDI OUT	HD-SDI OUT	この HD-SDI 出力端子は機能しま	ません。



電源入力部



番号	部位	名称	機能
10	C DC IN 12V	DC 入力部	DC 電源を接続するコネクタです。





4. クイックスタート

4.1 機器の接続

電源ケーブルの繋ぎ方

電源は付属のAC アダプターで接続します。



注意 QMCU-14SH-PRO には、付属の専用電源を使用してください。
火災の危険あり 異なる機器向けに作られた電源を使用した場合、火災などの事故に至る可能性があります。

HD-4K 接続図

HD 画像を4K 画像に変換する際の機器接続は、以下の図を参考にしてください。



4.2 設定操作

各種メニューの設定は、本体のロータリースイッチから行います。

ロータリースイッチ

ロータリースイッチを回転させてメニュー画面の変更をします。 所望の画面でロータリースイッチを押すと、選択の確定および決定の操作になります。

4.3 起動

ロータリースイッチでのパネル表示切り替えと設定

起動が完了すると画面右上に ▶ が表示されます。 この右方向矢印は、本体ロータリースイッチを右回転(本 体手前方向に回転)する事で右側のページに移動する事 ができる事を示したものです。

同様に、画面左上に左方向矢印 ◀ がある場合、ロータ リースイッチを左回転(本体奥方向回転)する事で左側の ページに移動する事ができます。 メニューには、Video・System があります。

↓ ロータリースイッチを回転させて所望のメニュー画面を出し、ロータリースイッチを押すと選択または設定を決定します。(以降、ロータリースイッチを押す操作を、「決定ボタンを押す」と記載します。)

4.4 終了

終了処理は特に必要ありません。 電源プラグを抜いて電源を切ってください。

5. パネルメニューの構成

項目	パネルメニュー		備考
Home	QMCU-14HS KEISOKU GIKEN		起動画面です。
Video	Video Mode	HD – 4K : 1	映像信号の入力に関する表示 をします。
		HD – 4K DFR : 2	
	Video : Input	Not Available	
		入力ビデオ信号名称	
		No input	
	Video : Output	Unsupported Case	
		出力ビデオ信号名称	
	Video : Range	Full : 0	
		Limited : 1	
	Video : Color	BT.601 : 0	
		BT.709 : 1	
		DVI : 0	
		HDMI : 1	
	Video: Return		1階層上に戻ります。
System	System : Model	QMCU-14HS	モデル名を表示します。
	System : Class	Class is PRO	
	System : Version	Version *.*.*	バージョンを表示します。
	System : Temp	Temp. 65 [C]	動作温度を表示します。
	System : FAN	[] : ## %	FANの稼働率を表示します。
	System : Return		1階層上に戻ります。

QMCU-14SH-PROの設定は、パネルメニューで行います。

5.1 パネルメニューの階層

QMCU-14HS / Keisoku Giken

5.2 Video メニュー

起動画面が表示され、起動が完了すると画面右上に ▶ が表示されます。 この右方向矢印は、本体ロータリースイッチを右回転(本体手前方向回転)する事で右側のページに移動する事ができる事 を示したものです。

Video: Output の確認

出力信号を確認できる画面です。

入力信号が無い場合には、「No input Signal」と表示されます。

サポートしていない形式が入力された場合は、 「Unsupported Case」と表示されます。 サポートされる形式は Video: Mode の選択によっても 変化する事に留意してください。

出カビデオを検出すると、左図のように表示されます。 表示例では「1920x1080 29.97p」が出力されています。

Video: Range

HDMI 出力の階調レベルを選択する画面です。 出力するディスプレイの設定に合わせて選択してくだ さい。

ディスプレイと同じ設定になっていないと、「黒浮き」 「黒沈み」などの原因となり、正常な階調が再現されま せん。

Video: Color

HDMI 出力のカラースペース変換を選択する画面です。 BT.601 は SDTV 向け、BT.709 は HDTV 向けの規格になります。

Return

Wideo:Return

決定ボタンを押してメニューの最上位階層に移動します。 ここでは、Video 画面にもどります。

5.3 System メニュー

System メニューでは、システムのバージョン確認や状態確認などを行なう事ができます。

ロータリースイッチを回転させて System メニュー画面 を出し、ロータリースイッチを押すとの System 画面に 移動します。

System メニューには Model • Version • Status があります。

Model (モデル名の表示)

装置のモデル名を表示します。

Class (クラスの表示)

プロフェッショナル版です。

Version (バージョンの表示)

∜System:Version⊬ Version 1.6.0 装置の管理バージョンを表示します。

Temp (動作温度の表示)

装置内部素子の動作温度を表示します。

6. 保守と保証

6.1 保守内容

修理保守は、原則、工場修理とします。

6.2 保証

無償保証期間は1年間です。 無償保証期間を過ぎた場合の修理費用は、別途、実費を頂きます。

7. 更新履歴

Revision	Date	Revision Description	
1.0.0	2013/05/07	初版。	
1.0.1	2013/05/17	誤記修正。	
2.0.0	2013/10/04	Firmware Version 2.0.0 に合わせて加筆修正を実施。	
		ト HD-4K モードを、HD-4K とHD-4K DFR の二つのモードに分割。	
		System FAN 画面でファンの回車武犬兄を確認可能。	
		System Status 画面を System Temp 画面に名称変更。	
		▶ HDMI出力のカラースペース設定を自加。BT.601とBT.709から選択可能。	
		ト HDMI 出力の出力信号レベル選択を訪れ。Full と Limited から選択可能。	
		ト HDMI 出力の出力モードの選択を自己。 DVI と HDMI から選択可能。	
		HDMI 出力モード時、AVI InfoFrameの重置機能を自い。	
		・ 非対応ビデオ入力時に Video Output 画面で確認が可能。	
		▶ 対応ビデオフォーマットの追加	
3.0.0	2014/04/16	Firmware Version 3.0.1 にあわせて加筆修正を実施。	

株式会社 計測技術研究所

ビジュアルウェア カスタマ・サポート URL:https://www.keisoku.co.jp/w/ E-mail:WW-support@hq.keisoku.co.jp

株式会社 計測技術研究所 ビジュアルウェア・カスタマ・サポート QMCU-14SH-PRO リファレンスガイド